

特別委員会の調査報告

特定の問題を審査または調査するための四つの特別委員会から、調査の経過および集約された意見について、本会議で報告が行われ、調査を終了しました。要旨は次の通りです。(特別委員会の動きは8面参照)

詳細はこちら



交通対策特別委員会

高速鉄道3号線と沿線のまちづくり

開業区間の現状について、新型コロナウイルス感染症対策に配慮しつつ引き続き利用促進に努めるとの報告を受けた。延伸事業は、令和5年3月27日の開業に向けて土木工事などを推進し



地下鉄フェスタでの新型車両展示の様子

ており、試運転の実施や乗務員の訓練、開業に向けた機運醸成などに取り組んでいるとの報告を受けた。沿線のまちづくりについては、これまでの取り組みの結果、沿線の居住人口は堅調に伸びるなど一定の成果が見えてきたとの報告を受けた。

福岡都市圏における公共交通

高速鉄道2号線と西鉄貝塚線との直通運転について、将来的な直通運転化を視野に入れながら、利便性向上策などを検討すると

の報告を受けた。多くの沿線住民が要望する長年の重要課題であり、今後も調査・検討を進めていく必要がある。

都市問題等調査特別委員会

福岡空港

滑走路増設について空港拡張部の用地買収などが完了したと、ヘリ機能移設について引き続き周辺施設への影響などの把握を行うこと、空港所在の自治体として運営会社と協議していくことなどの報告を受けた。

外郭団体の在り方

効果的な行政運営の推進状況について、状況に応じて調査を行うていく必要がある。

広域的行政

新たなふくおか都市圏まちづくりプランに基づき、暮らしやすく、安全安心で、魅力と活力ある福岡都市圏であり続けることを目指し、まちづくりを進める

住民自治、地域コミュニティ

自治協議会共創補助金や地域デビュー応援事業による支援などに取り組んでいるとの報告を受けた。共創による地域コミュニティ活性化条例に基づく今後の取り組み状況などについて、調査・検討を進めていく必要がある。

ら、新たな状況となった時点で調査・検討の必要がある。

※フリンジパーキング
都心中心部への自動車流入を抑制するため、その周辺(フリンジ)にマイカーを駐車し、公共交通で都心中心部に移動する取り組み

地方分権改革の推進

地方分権改革のさらなる推進や新たな大都市制度の創設について、状況に応じて調査を行うていく必要がある。

防災

避難支援対策の充実・強化、防災・危機管理体制の強化、地域防災力の向上の取り組みについて報告を受けた。今後も調査・検討を進めていく必要がある。

再生可能エネルギー

脱炭素社会の実現に向け、市有施設などでの再生可能エネルギーの利用推進や住宅用エネルギーシステム導入補助などに取り組んでおり、PPA方式によるさらなる太陽光発電設備の導入を進めていくとの報告を受けた。今後も調査・検討を進めていく必要がある。



蒲田第2メガソーラー発電所

※PPA方式
発電事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組み(維持管理は需要家が行う場合もある)

少子・高齢化対策特別委員会

高齢化対策

福岡市保健福祉総合計画では、地域で暮らす全ての人が住み慣れた地域で安心して暮らし、生き

がいを共につくり、高め合うことができる地域共生社会の実現を目指し、「ひとづくり」、「しくみづくり」、「まちづくり」を三つの柱とした支え合う福祉に重点を置いた施策を推進するとの考えが示された。高齢者保健福祉施策では、いつまでも生き生きと活躍できる環境づくりなどの五つの基本目標を定めて推進しており、第8期福岡市介護保険事業計画において、地域包括ケアの構築をさらに進めていくとの報告を受けた。

超高齢社会における施策の総合的な推進と介護保険制度の円滑な運営は重要な課題であり、高齢者や家族の実態とニーズを十分に把握するとともに、介護予防や生活支援サービスの充実などについて、引き続き調査・検討を進めていく必要がある。

少子化対策

第5次福岡市子ども総合計画では、二つの目標ごとに体系化した施策に取り組んでいるとの報告を受けた。

今後とも、本計画に基づく子ども施策と、妊娠・出産期からの切れ目のない支援など目標ごとの課題について、調査・検討を進めていく必要がある。

福岡市働く女性の活躍推進計画(第2次)は、女性の職業生活における活躍の推進に関する施策を計画的、効果的に進めるために策定し、福岡市男女共同参画基本計画(第4次)の基本目標3、4の部分として位置付けているとの説明を受けた。

今後とも、本計画に基づく女性活躍推進の施策と、働きたい



南区おおはし子どもプラザ

議会改革調査特別委員会

議会基本条例

議会および議員の活動原則などを定める条例の制定に向けて、市民の意見募集を実施した。

その後、市民から提出された意見などに関する協議を行い、福岡市議会基本条例を制定するというところで意見がまとまった。

議場のICT化

大型スクリーンなどの設置については、構造上の課題があるとともに多大な費用を要するため、まずは、質疑・質問で使用する資料を本会議場の壁面に直接投影するというところで意見がまとまった。

育児・介護を理由とした会議欠席等

福岡市議会会議規則第2条に規定されている欠席理由について、育児・介護を追加することで意見がまとまった。